

氷見市議会産業建設委員会会議録

令和4年3月9日(水)
氷見市庁舎議事堂委員会室
開会 午前 9時58分
閉会 午後11時36分

- 1 案件 令和4年3月定例会において産業建設委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 5名
上坊寺委員長、稲積副委員長、穴倉委員、屋敷委員、荻野委員
- 3 委員外議員 萩山議長、小清水副議長
- 4 職務のため出席した事務局職員 串田事務局長、洲崎主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、篠田副市長、藤澤政策統括、東軒企画政策部長、森田総務部長、石田防災・危機管理監、森川産業振興部長、釣賀建設部長、横山消防管理監、中川地域防災課長、藏田商工振興課長、角井観光交流課長、赤倉農林畜産課長、高田水産振興課長、西島農業委員会事務局長、浜本ふるさと整備課長、神代道路課長、堂田都市計画課長、浦花みどり推進室長、足立上下水道課長、安田消防総務課長、そのほか関係職員
- 6 傍聴人 1人
- 7 付託議案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・上坊寺委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれの案件も全会一致をもって原案を可決または承認することに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員長報告は「都市公園整備事業」、「水道事業経営」及び「有事における危機管理体制」を特筆事項とし、作成は委員長に一任された。
 - ・令和4年度の行政視察については、例年5月に実施しているところではあるが、新型コロナウイルス感染症収束の目途が立たないことから改めて協議することとした。
 - ・令和4年度の市道認定（現地調査）の委員会を5月20日に開催することとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和4年3月9日

氷見市議会産業建設委員長

上坊寺忠人

令和4年3月産業建設委員会付託案件表

令和4年3月9日(水)午前10時
氷見市庁舎議事堂委員会室

◎消防総務課 10:01~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
　　消防総務課所管に係る事項……………予算書P.149
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
　　消防総務課所管に係る事項……………説明書P.35
- ・議案第20号 氷見市消防団条例の一部改正について……………議案書P.50

◎地域防災課 10:08~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
　　地域防災課所管に係る事項……………予算書P.89
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
　　地域防災課所管に係る事項……………説明書P.17

◎商工振興課 10:19~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
　　商工振興課所管に係る事項……………予算書P.95
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
　　商工振興課所管に係る事項……………説明書P.19

◎観光交流課 10:23~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
　　観光交流課所管に係る事項……………予算書P.97
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
　　観光交流課所管に係る事項……………説明書P.17

◎農林畜産課 10:35~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
　　農林畜産課所管に係る事項……………予算書P.125
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
　　農林畜産課所管に係る事項……………説明書P.27

◎水産振興課 10:42~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
　　水産振興課所管に係る事項……………予算書P.131
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
　　水産振興課所管に係る事項……………説明書P.29
- ・議案第32号 和解について……………議案書P.117

◎農業委員会事務局 10:46~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
農業委員会事務局所管に係る事項……………予算書P.125
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
農業委員会事務局所管に係る事項……………説明書P.27

◎ふるさと整備課 10:51~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
ふるさと整備課所管に係る事項……………予算書P.129
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
ふるさと整備課所管に係る事項……………説明書P.27

◎道 路 課 10:59~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
道路課所管に係る事項……………予算書P.95
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
道路課所管に係る事項……………説明書P.31
- ・議案第26号 氷見市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する
基準を定める条例の一部改正について……………議案書P.62
- ・報告第3号 地方自治法第179条による専決処分について……………議案書P.129

◎都市計画課 11:06~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
都市計画課所管に係る事項……………予算書P.111
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
都市計画課所管に係る事項……………説明書P.33
- ・議案第27号 氷見市営住宅条例及び氷見市特定公共賃貸住宅条例の
一部改正について……………議案書P.72

◎花みどり推進室 11:20~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
花みどり推進室所管に係る事項……………予算書P.145
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
花みどり推進室所管に係る事項……………説明書P.35

◎上下水道課 11:23~

- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中
上下水道課所管に係る事項……………予算書P.117
- ・議案第4号 令和4年度氷見市水道事業会計予算……………予算書P.特1
- ・議案第6号 令和4年度氷見市下水道事業会計予算……………予算書P.特79
- ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中
上下水道課所管に係る事項……………説明書P.25
- ・議案第12号 令和3年度氷見市水道事業会計補正予算(第5号)……………説明書P.61
- ・議案第14号 令和3年度氷見市下水道事業会計補正予算(第4号)……………説明書P.73

(注)財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

消防総務課 稲積委員	防火水槽整備事業について。 減額補正額が大きいがなぜか。
安田消防総務課長	令和3年度は防火水槽整備費として上田子地内、指崎地内で各々約1,300万円程度の予算を見込んでいたが、上田子地内で出水を見込んで設計したが、水が出ず、800万円程度で工事費が収まったもの。
地域防災課（案件外） 稲積委員	市関連施設でのコロナ感染症検査の陽性者への対応と対策について。 厚生センターの濃厚接触者の定義が甘くなってきてているように感じる。 職場で感染者や濃厚接触者の近くにいた職員はしっかりと抗原検査などを行っているか。
中川地域防災課長 稲積委員	市職員の陽性が判明した場合は、厚生センターの指示に従い、自宅療養していただく。濃厚接触者は医師・医療機関・厚生センターの目安に従い対応している。また、感染の疑いが持たれる場合には、上司と相談のうえ休暇療養いただき、職場の消毒等を行うこととしている。検査キットは必要数を確保し市内施設に配布している。 感染者や濃厚接触者が判明した職場の職員の声はしっかりと確認しているのか。仮に保育所で感染が判明した場合には代替施設の準備などは検討されているのか。
林市長	保育停止となった年齢層のクラスを別の園で預かれるよう配慮するなど、保護者、現場の声に可能な限り対応する。
稲積委員	厚生センターの判断指示のみならず、本市独自の基準で対応をできないものか。
林市長	専門的知見を持てないため、市独自で接触者等の判断を定めることは難しいが、感染者、濃厚接触者以外でも感染が疑われた職員においては、可能な限り休暇療養いただくなど努めていきたい。
観光交流課 荻野委員	観光振興事業費のうちサイクルツーリズムの振興について。 自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会に本市も加盟しているが、全国でどの程度加盟していて、どのような活動、情報交

	換などを行っているのか。
角井観光交流課長	全国で402団体加盟しており、富山県では本市のみである。活動として国土交通省への道路整備の要望やサイクルツーリズムの振興を行っている。各ブロックの幹事市が中心となって啓発活動などを行っている。
荻野委員	公共交通機関に自転車を積載し移動できるサイクルトレイン事業が全国で進められているが、検討はされているか。
角井観光交流課長	現在、計画はしていないが、必要あれば今後JRと相談し検討していく。
農林畜産課 穴倉委員	鳥獣被害防止対策事業について。 今年度のイノシシの捕獲頭数はどの程度か。
赤倉農林畜産課長	3月1日現在で761頭、前年同月比で196頭増加している。
穴倉委員	農業次世代人材投資事業について。 どのような方が対象者となっているのか。
赤倉農林畜産課長	就農相談を市、県と進め、本人の意思を確認しながら事業展開している。
都市計画課 稲積委員	都市公園整備事業について。 連絡道の整備を見送ることとなったが、設計コンサルとの契約はどうなっているのか。契約違約金などは発生したのか。
堂田都市計画課長	測量委託業務で2社と契約していたが、2月28日付けで契約解除を行ったところであり、違約金等は発生していない。
稲積委員	防災の観点での必要性を認め議会において予算付けしたところであるが、地元との協議が遅れ、理解が得られず、事業が撤回されることはあまりにお粗末ではないか。複数案を持って進めていく事業であったかと思うが、次年度以降どのような対応をするのか。
堂田都市計画課長	行政的な視点から始める事業として、どのタイミングで地元のご意見を伺うかの判断が遅れ、また計画の内容が地元の合意が得られなかつたことが原因であり、今後の反省点とし、次年度の予算が認められれば、必要なタイミングでその都度地元のご意見を伺い進めていきたい。

稲積委員	災害はいつ何時起こるか分からぬため、スピード感も必要となるが、どうか。
堂田都市計画課長	早期発注に努めたい。
穴倉委員	報道では、市の思いと地元の思いにギャップがあったとあったが、市のはかの計画でも策定にあたっては市民の意見を聞くことが重要であるよう、事業の立案にあってもその姿勢を貫くべきであった。
林市長	防災の観点から市がイニシアチブをとった事業であった。市民の意見を聞いてから動くものとそうでないものがあると思う。
上下水道課 稲積委員	企業債の借り換えについて。 令和4年9月定例会の越田議員からの質問で本市の企業債の借り入れについては利率が4.4%から2%のものが20本程度あり、負担軽減を目的とした繰り上げ償還は、補償金などにより結果として負担増となる見込みであるが、今後検討していくとの答弁があった。検討されたのか。
足立上下水道課長	企業債の借り換え、繰り上げ償還は補償金が発生し、メリットがなく行っていない。また、本市は元利均等方式にて償還を行っており、高利率の起債に関しては償還が進んでいるため、さらにメリットが少ない。
屋敷委員	報道では富山県企業局、西部水道用水供給事業において、責任水量制の見直しの方針が示され、受水している本市を含め4市全体で1億2千万円の負担軽減となる見込みと伺い市民も水道料金の値下げに期待している。 しかし、水道施設は子や孫に残すべき大切なインフラであり、本市の老朽水管路の更新など長期的な視点で、この受水費の縮減額の使途を考える必要がある。市民にも丁寧に説明していかなければならない。
足立上下水道課長	おっしゃるとおりであり、丁寧な説明に努めたい。